

# 平成28年度事業報告

少子化の進行や生活様式の変化、価値観の多様化、情報化の進展、雇用環境の変化などにより、青少年を取り巻く社会環境は大きく変化しています。

非行、不登校、ひきこもり、児童虐待や子どもを対象とする犯罪の多発、スマートフォンやインターネットによる有害サイトを介した犯罪被害が増加傾向にあるなど、青少年に関する課題は依然として看過できない状況にあります。

こうした中、子供・若者の健やかな成長を社会全体で支えるためにも、地域で活躍する青少年育成県民運動推進委員や各市町村民会議、また、各種青少年団体等と協働しながら青少年の健全育成活動を支援してまいりました。

そのため、和歌山県とも連携し、青少年自身が青少年を育成するリレー式次世代健全育成の仕組みを促進し、青少年が地域との繋がりを深め、地域づくりに関わっていくためのリーダー育成を積極的に推進してまいりました。

また、「少年メッセージ2016」や「家庭の日」などの事業を通じて次代を担う青少年の健全育成の強化を図るために、家庭、学校、地域社会等の連携・協力をこれまで以上に促進してまいりました。

## 1 「地域の育给力」の強化と推進体制づくり

### (1) 地域推進体制強化事業

地域社会の大人の一人ひとりが、青少年の育成に関心を持ち、青少年と交流を深め、青少年を見守り育ていく「地域の育给力」の強化と体制づくりを推進しました。

#### ① 市町村民会議等との連携

各市町村民会議等が抱える課題や問題点に対する共通認識を深め、今後の健全育成の取組について意見交換するため、代表者並びに青少年育成県民運動推進委員との合同会議を開催するとともに、各市町村を訪問し、意見交換や情報収集等を行うことによるネットワークづくりを推進し、協会事業の円滑な推進と育成活動の充実を図りました。

また、各市町村民会議等との連携を更に強化するため、各地方での総会、研修会に職員を派遣しました。

【合同会議】

地方名	場 所	日 時	参加者数	内 容
和歌山市	和歌山ビッグ愛	平成29年1月16日	42名	○研修会 演題：いのちの電話相談事例にみる 青少年相談の実際 講師：和歌山いのちの電話協会 理事長 安田 始弘 氏 ※ 教師・青少年センター関係者も参加 ○会議 ・育成協会の取組報告 ・各市町村の取組報告 ・意見交換会
海草				
那賀	かつらぎ総合文化会館	平成29年1月19日	36名	
伊都				
有田	日高町中央公民館	平成29年1月18日	39名	
日高				
西牟婁	串本町文化センター	平成29年1月17日	38名	
東牟婁				

**② 市町村民会議等への補助事業**

地域の子供は地域が育てることを促進するため、県内30市町村にある市町村民会議などが実施する青少年の健全育成にかかる事業を支援しました。

市町村民会議等支援事業 11団体 815,000円

**③ 青少年育成県民運動推進委員会の運営**

各地域で県民運動を推進する青少年育成県民運動推進委員の連携を図るための推進委員会理事会の開催や、青少年育成県民運動推進委員相互の連携や資質向上を目的とした研修会などを実施しました。

**【青少年育成推進委員会連絡協議会理事会】**

第1回 平成28年4月14日(木) 和歌山ビッグ愛9階 会議室B

- ◎ 平成27年度事業報告について
- ◎ 平成28年度事業計画について
- ◎ 青少年育成県民運動推進委員研修会について

第2回 平成28年10月4日(月) 和歌山ビッグ愛9階 会議室B

- ◎ 平成28年度事業経過報告及び今後の計画について
- ◎ 平成28年度子供・若者育成支援県民大会について など

第3回 平成29年2月17日(金) 和歌山ビッグ愛9階 会議室B

- ◎ 平成28年度事業経過報告について
- ◎ 平成29年度取り組み(案)について
- ◎ 青少年育成指導者関係研修会の開催について など

**【青少年育成県民運動推進委員研修会】**

期 日	会 場	参加数	内 容
平成28年5月15日(日) ～5月16日(月)	ホテルシーモア (白浜町)	80名	<ul style="list-style-type: none"> <li>○講演 「てらこやの取り組みと 地域の青少年の育成について」 講師：NPO法人 全国てらこやネットワーク 特別顧問 湯澤 大地 氏</li> <li>○分科会・全体会・発表・講評</li> <li>○情報交換会</li> <li>○実践報告「地域に根ざし、地域に貢献する 高校生リーダーを目指して」 和歌山県立熊野高校 Kumanoサポーターズリーダー 顧問：上村 桂 先生 生活活動部長：酒井久視 先生</li> </ul>

**④ 地方推進委員連絡協議会事業への助成**

県内8地方の推進委員連絡協議会の活動及び県民運動推進委員に活動費を助成し、地域における県民運動の展開、地域の育成力の強化を図りました。

対 象	補 助 額
青少年育成推進委員会連絡協議会活動事業補助	846,640円
各地方青少年育成県民運動推進委員活動補助	

**(2) 青少年育成県民運動推進事業**

青少年育成県民運動のより一層の推進のため、各種啓発事業を実施し、青少年の健全育成に対する県民の理解が深まるように取り組みました。

**① 子供・若者育成支援県民大会の開催（県との共催事業）**

11月の「子供・若者育成支援強調月間」において、家庭・地域・学校・職場・行政等が一体となった青少年育成県民運動の気運の高揚と県民の理解を促すため開催しました。

開催日	場所	内容
平成28年11月6日(日)	和歌山市 北コミュニティセンター (和歌山市)	◎ (公社)和歌山県青少年育成協会会長表彰授与 ・会長表彰 個人(青少年健全育成関係) : 8名 団体(青少年健全育成関係) : 1団体 個人(善行青少年関係) : 2名 ◎ 「家庭の日」絵画コンクール優秀作品表彰 ◎ 青少年健全育成巡回活動隊への知事メッセージ伝達式 ◎ 地域育成力を考えるフォーラム テマ:「～つなげよう 次世代へ育成力を～」 パネリスト: 有田川町ジュニアリーダー 御坊日高博覧会実行委員会 古座川思い出プロジェクト コーディネーター: 和歌山県青少年育成協会 古田理事 アクション: ダンス(ホーミーズ) など

**② 「夏の子供を守る運動」（7月1日～8月31日）の推進（県との共催事業）**

夏場における青少年の非行防止や犯罪被害防止、水の事故防止の啓発活動等を実施している関係団体に啓発用物資（ポケットティッシュ）を支援するとともに、水難事故防止教室を開催しました。

**③ 青少年アドバイザー会に対する支援**

青少年育成アドバイザー会活動を支援するため補助金を交付しました。（50千円）  
 ・青少年活動センター活性化事業の実施  
 ・アドバイザー会の研究集会、研修会、推進会議 など

**④ 和歌浦エコツアー(青少年アドバイザー会と共催)**

自然博物館見学及び地引き網を体験する和歌浦エコツアーを実施した。  
 実施日：8月5日（金）  
 参加者：23名（対象：小学生）

**(3) 「少年メッセージ2016」和歌山県大会の開催**

今を生きる中学生が何を考え、何を社会に対して訴えたいのか、また、これからどのようなことをしていきたいのかをテーマにした作文を募集し、子ども達が人生や社会について考えるきっかけを提供するとともに、地方予選などを通じて選ばれた18名による発表大会を開催しました。大会を通じ、中学生に対する大人の理解を深めるとともに、中学生の社会参加と意識啓発の促進を図りました。

開催日	会場	観客数	県内中学生	応募者数	応募率
平成28年7月23日(土)	上富田文化会館 (上富田町)	約400名	26,776名	11,876名	約44.4%

(県内中学生数は、平成28年度学校基本調査より)

**【「少年メッセージ2016」国内研修】**

青少年自身が様々な自然や文化を体験し、異世代間の交流を図り、多様化する社会に対応できる自立心と社会性を身に付けることを目的に、次代を担う青少年リーダー育成のため国内研修を実施しました。

- 対象者：和歌山県大会発表者及び奨励賞受賞者の42名  
 研修日：平成28年7月27日（水）～29日（2泊3日）  
 研修内容：東京都（宿舎：東京セントラルユースホテル）  
 1日目 研修「郷土の先輩のお話を聞こう！」  
 講師：和歌山県青少年育成協会 野井理事  
 2日目 靖国神社参拝・遊就館見学→国会議事堂（衆議院）見学  
 →明治神宮・原宿散策→宿舎  
 研修「郷土の先輩に続け！東京で頑張っている先輩の話を聞こう」  
 講師：門衆議院議員  
 3日目 外務省見学  
 和歌山県出身の外務省職員との交流  
 ・参加者 中学生28名  
 ・引率 パステル4名、事務局4名

#### （4）リレー式次世代健全育成事業の実施（県委託事業）

青少年自身が地域の青少年を育成するリレー式次世代健全育成事業を通じて、次代を担う青少年育成の循環システムの構築に取り組み、地域における健全育成の体制づくりと育成力の強化を図りました。

##### ① 地域の育成力強化ワークショップ

地域での青少年育成システム体制づくりを構築するためのワークショップを実施しました。

和歌山市1回、紀の川市3回、海南市1回、有田市1回、日高川町2回、  
 印南町2回、由良町1回、みなべ町2回、串本町2回、古座川町5回  
 計 4市6町 20回

##### ② 子供の主体性を育てる活動支援

定期的に活動を実施し、子供の主体性を育てる活動に取り組んでいる団体に支援を行いました。

##### ③ 地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ

地域の核となる子供リーダーを養成し、地域活動を活発化させるため下記施設で（前期、後期）6回実施しました。

開催場所	開催日		参加数		合計	年間合計
			小学生	中学生		
紀北青少年の家	前期	8. 2(火)～ 8. 4(木)	68	1	69	113
	後期	3.18(土)～ 3.20(月)	44	0	44	
白崎青少年の家	前期	8.12(金)～ 8.14(日)	57	17	74	131
	後期	3.25(土)～ 3.27(月)	48	9	57	
潮岬青少年の家	前期	8.15(月)～ 8.17(水)	27	3	30	58
	後期	12.26(月)～12.28(水)	26	2	28	
合計	前期		152	21	173	302
	後期		118	11	129	
年間合計	前期+後期		270	32	302	302

##### \* コアリーダー研修

リレー式次世代健全育成事業「地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ」修了者及び各地域のジュニアリーダーの企画力、実行力、指導力などを養う場を提供するため、研修会を開催しました。

- ・平成28年6月11日(土)～12日(日) 白崎青少年の家 参加者13名
- ・平成28年9月18日(日)～19日(祝) 高野山付近(高野町)参加者12名

#### ④ 和歌山県ユースリーダーズクラブパステル運営

リレー式次世代健全育成事業等の運営補助を通して、資質・能力等を研鑽するなど、会員相互のスキルアップや会員指導を行い、また、様々な地域活動に参画を図り、次代を担う青少年の育成に努めました。

- 発 足：平成23年1月5日
- 会員数：119名(平成29年3月末)
- パステルの主な事業
  - 毎月の定例会開催
  - 5月 しらす祭りブース出展・和歌祭りへの参画
  - 6月 コアリーダー研修(1泊2日)
  - 7月 国内研修
  - 8月 地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ(青少年の家3ヶ所)
  - 9月 コアリーダー研修(1泊2日)
  - 10月 和歌山城清掃活動
  - 11月 しらす祭りブース出展・人権フェスタブース出展
  - 12月 地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ(潮岬青少年の家)
  - 3月 センター祭り出展
  - 地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ(紀北・白崎青少年の家)

## 2 青少年活動の推進と居場所づくり

### (1) リーダー活動支援事業

リレー式次世代健全育成事業で育成した小学生や中学生が、企画・運営等に参画する民間団体等の事業に支援をしました。

12団体 820,000円

### (2) 青少年団体活動支援事業

青少年団体活動の活性化のため、団体が実施する様々な事業に対し補助しました。

3団体 800,000円

### (3) わかやま青少年パワーアップ支援事業

青少年団体などが主体となって実施し、会員の資質向上につながる事業等に対して支援をしました。

8団体 1,100,000円

### (4) 青少年育成情報発信事業

各種の青少年団体や育成協会の情報を様々な媒体で効果的に発信することで、青少年活動への参加や交流のきっかけづくりに取り組みました。

#### ① 機関誌「やまびこ」の発行

様々な角度から協会事業や各地方での取組等を紹介し、青少年健全育成事業の理解や参加を促進しました。

#### ② 協会ホームページの運営管理

「少年メッセージ2016」和歌山県大会の様態を動画で掲載するなど、協会ホームページを充実させ、協会事業をはじめ青少年の育成に関する有益な情報を多くの方に提供しました。

## (5) 「家庭の日」運動の推進事業

毎月第3日曜日を「家庭の日」と定め、家族全員が家族のふれあいの大切さなどを再認識するため、各種事業を実施し、明るい家庭づくりの推進と絆づくりに取り組みました。

### ① 「家族そろって新入生」啓発リーフレットの作成（共同募金助成事業）

小学校入学前の子供を持つ保護者を対象として、家庭での教育やしつけに関することなどを中心に、保護者と子供を応援するためのリーフレット13,000部を作成し、幼稚園、保育所、こども園等を通じて配布し、子育てを支援しました。

### ② 家庭の日絵画作品募集事業

家族にまつわる絵画を募集し、作品に表現された「ふれあいとやすらぎ」のある家庭像をもって、家族や家庭の大切さについて改めて県民の理解を得るための啓発活動を行いました。

応募総数 271点

入賞作品 10点(うち優秀作品：ファミリー賞2点、やすらぎ賞1点、ふれあい賞1点)

入賞作品は、協会カレンダー及びホームページ等に掲載しました。

## (6) 青少年活動センター活性化事業（県委託事業）

和歌山県青少年活動センターにおいて、青少年の健全な育成を図り、青少年活動に関する交流を推進し、県内の青少年団体等の指導者を育成することを目的に実施しました。

### ①講座・教室

事業数 12回

事業費 800千円

事業内容 青少年活動とコミュニケーション講座①～④、  
親子サイエンス（科学）教室①～③、防災クラフト工作体験教室①②  
親子そば打ち体験教室①②、親子工作体験教室 等

参加者数 369名

### ②青少年活動センターまつり

3月12日（日）10：00～15：00

和歌山ビッグ愛8・9階（国際交流協会との共催）

協力団体：日本ボーイスカウト和歌山連盟

わかやまS T C

（一社）ガールスカウト和歌山県連盟

和歌山県青少年育成アドバイザー会

冒険あそび倉庫

参加者：約500人

## 3 協会の体制と財政基盤の充実強化

青少年問題は大人社会の鏡であるという認識のもと、地域の大人一人ひとりが青少年を育成する自覚を持って青少年に模範を示し、地域における人と人とのつながりや地域社会と関わることの大切さを再認識できる地域づくりを推進しました。

そのため、和歌山県とも連携し、各市町村民会議や各関係団体と協働して健全育成活動を推進することで、効果的に事業を実施し、青少年育成県民運動に積極的に取り組み、カレンダー、啓発用リーフレットを作成・配布することにより、当協会が県民に青少年の健全育成に取り組んでいることをPRするとともに、関係団体との連携を深めてまいりました。

また、当協会の設立趣旨に賛同していただける新規会員の加入促進を図り、財政基盤の充実を図るとともに、効率的な事業運営に努めました。

## 4 協会組織・運営等

### (1) 通常総会

平成28年6月18日(土) 和歌山ビッグ愛8階 会議室

- 第1号報告 平成27年度事業報告について
- 第1号議案 平成27年度収支決算報告及び監査報告について
- 第2号報告 平成28年度事業計画並びに収支予算について
- 第2号議案 役員を選任について

#### ◎ 記念講演

- ・演題：映画「海難1890」の製作現場で学んだこと  
～日本もトルコも同じ心を持っていた～
- 講師：映画監督／大阪芸術大学教授  
田中光敏氏

### (2) 理事会

第1回 平成28年5月30日(月) 和歌山ビッグ愛9階

- ◎ 平成28年度通常総会に提案する議題等について
  - ・平成27年度事業報告及び決算報告
  - ・平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)
  - ・役員を選任
- ◎ その他の議案
  - ・通常総会の日程
  - ・顧問を選任
- ◎ 会長の職務執行状況について〔報告〕 など

第2回 平成28年10月12日(水) 和歌山ビッグ愛9階

- ◎ 平成28年度事業経過報告及び今後の計画について
- ◎ 平成28年度子供・若者育成支援県民大会について
- ◎ 子供・若者育成支援県民大会における会長表彰の承認について など

第3回 平成29年3月15日(水) 和歌山ビッグ愛9階

- ◎ 平成28年度事業経過報告及び収支補正予算(案)について
- ◎ 平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ◎ 会長・常務理事の職務執行状況について〔報告〕 など

### (3) 会員数等

新規会員加入の促進を図り、財政基盤の充実に努めてまいりましたが、個人正会員は増加し、団体正会員及び賛助会員は若干の減少しました。また、会費収入については正会員で収入が増加しました。

平成	正会員			賛助 会員	合計	会費収入		合計
	個人	団体	計			正会員	賛助会員	
25	471	116	587	174	761	1,263,000	1,760,000	3,023,000
26	466	116	582	167	749	1,309,000	1,680,000	2,989,000
27	436	115	551	162	713	1,340,000	1,710,000	3,050,000
28	487	114	601	159	760	1,411,000	1,710,000	3,121,000
増減	51	△1	50	△3	47	71,000	0	71,000
増減率	11.7	△0.9	9.1	△1.9	6.6	5.3	0	2.3

- \* 会員数は、各年度の3月31日現在
- \* 会費収入は、各年度の決算時現在
- \* 増減・増減率は、平成27年度（昨年度）比較